

広報

# やまこし

1980

10月  
第148号

発行/新潟県古志郡山古志村役場 電話 (025859) 2331 ■印刷/大川印刷株式会社 ■毎月1回発行



## 稲を刈る

実りの秋だというのに、農家はあまり浮かぬ顔。——今夏の異常気象で、特に山間地の稲の出来がよくないからです。種芋原、種沢重さん方でも稲刈りの最中。「町正反の田んぼを奥さんと二人で耕作し、苗の密植や多肥などで二反当たり十俵を目標に意欲を燃やしていたのですが、

「稲の出来は見たところいいんだが、穂枯れや不稔粒が多くて、二割程度の減収は覚悟しているんだけど、……まあ、米だしてからは収穫が少ないというのが一番張り合いがないんだの。」

しかし、もう来年への期待にかけて、作業に励んでいました。



お知らせ

10月12日(日)～18日(土)

## 行政相談週間

「行政相談週間」が十月十一日(日)から十八日(土)に実施されます。

本年度は「親切、清潔、能率行 政をめざして」のテーマのもとに、全国一斉に行われるものです。道

路、保険年金、生活保護、交通安全、公害、登記……など、日常生活で困っている問題は、一人で悩まずにこの機会に「行政相談制度」をご利用ください。

村でも、十月十六日(木)午後一時～四時に役場で「合同相談所」を開設します。また、行政相談委員村上才次郎(木籠 二五四八)は、自宅でも相談に応じています。相談は無料で秘密は堅く守られますので、気軽に相談ください。

国勢調査にご協力ありがとうございました  
済んでない方は至急連絡を!

調査票の回収は10月5日までです。まだ調査を受けていない方、未回収の方は至急、役場へ連絡を。

明日のため今日の日本を知る調査  
**国勢調査**  
昭和55年10月1日(水)

## 結核検診レントゲン間接撮影

期日	会場	時間	対象者
10月13日(月)	虫亀小学校	10:00～11:00	7月に受けなかった人
	種芋原センター	13:00～13:50	
14日(火)	竹沢農協	10:00～11:00	なかつた人
	東竹沢小学校	13:00～13:30	

## 犬の登録・第2回狂犬病予防注射

10月24日(金)	虫亀診療所	10:00～10:30	犬を飼っている人は、必ず受けてください。
	東竹沢診療所	10:50～11:20	
	役場	11:30～12:00	
	民俗資料館	13:10～13:40	
	種芋原公民館	14:00～14:30	

▶料金——犬の登録 2,000円 (今春登録済の場合不要)  
注射料 1,300円

## インフルエンザ予防接種

期日		会場	時間
第1回	第2回		
10月24日(金)	11月21日(金)	竹沢小学校	13:30～14:00
		虫亀小学校	14:15～14:45
28日(火)	19日(水)	東竹沢小学校	11:30～11:50
		池谷小学校	13:20～13:30
30日(木)	20日(木)	山古志中学校	13:30～14:00
11月6日(木)	27日(木)	種芋原小学校	13:30～14:00

▶料金——幼児 無料、小中学生 500円  
一般希望者 700円

「ご協力ください」

赤い羽根  
共同募金

村の目標額 四三六、〇〇〇円

## 電話の移転工事の申込はお早めに

家屋の完成や転居の日が決まりましたら、一日も早く電話の移転工事を申し込んでください。家屋の増改築の際も、電話用の配管をお忘れなく。

長岡電報電話局 ☎32-0600 (無料)



### 献血にご協力 ありがとうございました



さる8月28日に献血車「ゆうあい号」が来村し、次の方々からご協力いただきました。今回は特に、山古志商工会員の方が組織を通してご協力くださったことあって、100人を超えました。善意の献血に深く感謝します。  
(敬称略)

- 種芋原**  
長谷川又一 山口英一 青木花江 坂牧清一 山口清一 小川かおる 金内美佐イ 坂牧源一郎 佐藤精一 小川勝男 樺沢日出町 樺沢守子 竹内きみ 長谷川みみ 小幡長作 川上朝子 樺沢久美 佐藤祐三 米岡孝学 渡辺孝治 坂牧武治 金内武治
- 虫亀**  
長島きみ子 田中ミヨ 斎藤ハル子 田中カズエ 斎藤春子 五十嵐秀幸 酒井一郎 長島イウ子
- 南平**  
畔上勝 青木京子 竹沢幸雄 関野フジエ 関野洋一 星野サツ子 高橋武俊 星野信一 星野靖代 星野誠志 小池一雄 小池順子 青木昇 星野健太郎
- 東竹沢**  
小川秋子 川上タカ子 関マツ子 斎藤弘子 川上清一 村外今井 河田紀子
- 道夫** 山口サエ 坂牧久美 小沢亀治 小川綾子 小川幸弘 小川百合 草間幸勝 影山貴美子 樺沢三治郎 坂牧吉明 樺沢優子 金内美代子 須佐太郎 坂牧頼雄 小川清吉
- 五十嵐** 益平 佐藤ミキ 田中キヨ 五十嵐キヨ 田中敬 若槻孝 長島孝男
- 長島** シズ子 斎藤貴美江 星野シゲ子 川上敏郎 小池清子 星野智鶴子 星野三男 星野定夫 高野トセ 高野リツ子 小池登志秀 岡本イツ 小池雅俊 星野吟二
- 孫一務** 川上太郎 五十嵐喜太郎 小川六郎 松崎六郎 五十嵐与清 上田清一 小林梅野 菊入淳 (105人)



## 第4回 産業まつり 11月3日(月)

村の産業と観光の振興をはかることを目的に開催されてきた「産業まつり」も、今年で第四回目をむかえました。昨年にも増して盛大な催しとなるよう、みなさんのご協力をお願いします。

**主催** 産業まつり実行委員会  
**とき** 十一月三日(月)文化の日 八時三〇分〜午後二時  
**一般公開・即売**

**ところ** 池谷小学校  
**出品物** 農産物・林産物・民芸品 工芸品・錦鯉・その他  
**バザー** 婦人グループによる「山古志手うちそば」、「鯉の甘露煮」など

**出品について**  
後日、出品予約申込書を配布します。たくさんのお品をお願います。(出品者には参加賞をさしあげます。)

### 錦鯉品評会

山古志総合錦鯉品評会  
10月24日(金)  
錦鯉総合センター(二丁野)

19日(日)	種芋原小学校
22日(水)	東竹沢小学校
23日(木)	池谷小学校
	虫亀小

新潟県錦鯉品評会  
10月25日▶26日  
小千谷市役所構内

### 肉用牛品評会

とき 十月二十九日(水)  
午前九時〜午後二時  
ところ 桂谷三叉路  
出品 肉用牛の部  
肉用素牛の部

▼原則として、出品物は即売します。(特殊品は除く)  
▼出品物を審査し、優秀品についてはほう賞します。  
▼出品物の搬入  
十一月二日 九時〜十二時

さん(楢木)の再任が同意されました。

◎錦鯉指導研修所運営委員  
同一号委員の故岡広さんの後任に、五十嵐要吉さん(大久保)の選任が同意されました。

**補正予算**  
◎一般会計補正予算(第二号)  
歳入歳出それぞれ五、〇〇八万円を加え、総額は一六億〇、四二二万円となりました。

主なものは、虫亀地すべりによる災害復旧費、道路工事費、牛舎建設補助金、また昨年調査が行われた水源の試掘工事費などが追加されています。

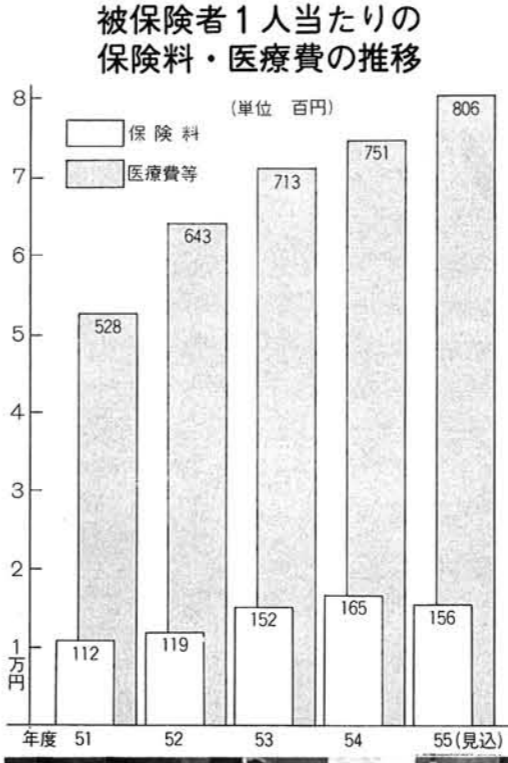
歳入では、繰越金や国県支出金の追加を見込んでいます。

## 国民健康保険

# 医療費を上手に 使いましたよう

みなさんが病気やケガで病院等へ行っても、保険証を提出すれば医療費の三割を負担するだけで、安心して治療が受けられます。さらに、高額療養費、老人医療などその負担を軽くする制度もあります。このように、みなさんの健康な暮らしに、国保は、なくてはならない制度になっています。

ところが現在、医療費の増加が問題になっており、みなさんから納めていただく保険料の増加につながっています。



## 増え続ける 医療費



一人当たり七万五千円、総額で一億九千万円。一方保険料総額は四千二百万円となっています。

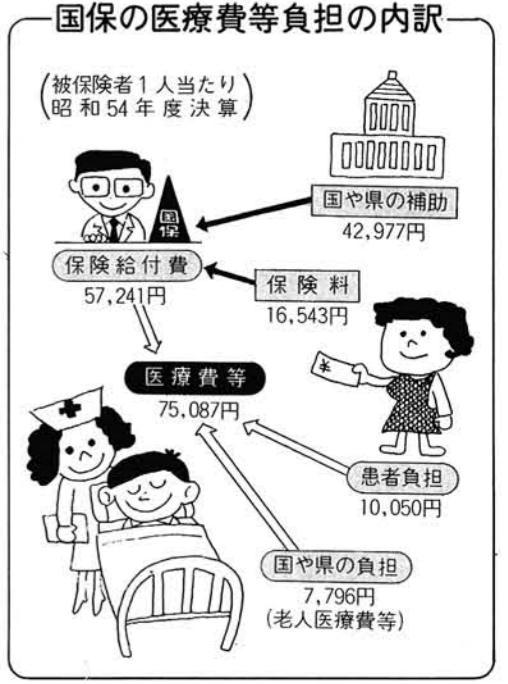
医療費は原則として、国が四・五割、患者が三割、残り二・五割を保険料で負担します。したがって医療費が増えれば、保険料も増える結果になるわけです。

**医療費を上手に節約するために**  
▽早期治療を  
病気になるったら、重くならないうちに早期治療を。病気を早期発見するため、健康診断は進んで受けるようにしましょう。

▽深夜、休日など時間外はできるだけさけよう  
病気には、ふつう前触れがあります。事前に受診しておきましょう。

▽何よりも、病気になる健康づくりを  
何よりも、病気になるないよう、日常生活の健康づくりが大切です。

「適当な運動」、「バランスのとれた食事」、「十分な休養」を。



熱心に傍聴する中学生

昭和五十五年第三回定例村議会  
は九月十七日、十八日の二日間にわたり、補正予算など八件が審議され、それぞれ原案どおり可決・承認されました。

主な内容は次のとおりです。

**条例関係**  
◎特別職給与条例の一部改正  
森林保全巡視員、地すべり巡視員の報酬を改正するもの。

**人事関係**  
◎教育委員  
任期満了の教育委員に畔上守二





# 石油試掘の「コマ

村史調査執筆委員 熊谷 直樹

明治二〇年代の後半、新潟県内は金沢の石油ブームがわき起りました。この一大ブームはここ山古志郷にも影響を及ぼし、明治二十七年種芋原に「城平種井石油組合」を結成させるに至りました。

この石油組合の結成から試掘中止に至るまでの過程を紹介しよう。

同組合の「盟約書」をみるとその性格を伺い識ることができ、つまりその第一条の目的の項に、

## 池谷小トランペット鼓隊

### 「こども音楽コンクール」で優良奨励賞に

九月二十一日に長岡市で開かれた「こども音楽コンクール」中越地区大会で、池谷小学校トランペット鼓隊(四年生以上全員二十八名)が優良奨励賞になりました。

小学校二十一年校の中で優秀賞に次ぐもので、毎日の練習成果が発揮されたものです。演奏曲目は「ロッキーのテーマ」。

「今年九月に入ってから参加が決まったので大変でした。来年はもつとがんばって、優秀賞をねらい、また東日本大会に出たいですね。」

と、担当の長谷川先生。



「事務所ヲ種芋原村ニ置」いて「種芋原村佐藤伝十郎・千手町藤原庄吉、全町島津三松」の三氏出願によって「種芋原村地内七万五千五百四拾六坪」の地で掘きくるとあります。この目的のため、「同盟者ノ権ヲ五百個二分」けてその株の所有箇數に依じて財政負担をすることにしました。

その他諸々のことを取り決めて、組合が具体的な作業に着手したのは七月のことです。

「石油井採掘細仕訳」の見積



### 長岡―種芋原バス開通

虫亀地すべりの仮設道路開通によって、九月二十日から長岡―種芋原の定期バスの運行が再開されました。

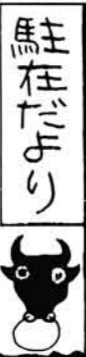
しかし、仮設道路は定期バス以外の大型車は通行できません。また、道幅がせまいため、バスが見えたら手前で止まって、すれ違ふまで待っていてください。

りでは、口切より四十間の地点まで掘り下げるために一〇三円二〇銭をみています。さらに四十間より百間までが六四八円二〇銭ということですが。当時は、米の相場が大体一石で十五円くらいの時期ですから、この計画がどれほど大きなものであったか想像に固くありません。

実際、掘り下げ事業は難航し、明治二十八年一月十六日までに掘り下げ得たのは、わずか十七間でした。しかもこの掘り下げに要した財政負担は二四四円二五銭三厘で、この額は当初四十間掘り下げのために見積った金額の約二倍という負担でした。

このようなぼう大な負担を伴った試掘計画は、ほとんどの株主が村内者という限られた組合ではとうてい継承しがたい結果をもたらした。明治二十八年一月十八日「城平石油組合油井掘中止約定」の締結によって一時幕を閉じました。

明治二十七年という年は日清戦争開始の年であり、現在とは違った意味でエネルギー問題が注目されていた時期だろうと思います。山古志の先人がこの問題に勇気をもって立ち向かったことを、私たちは思い起こしたいものです。



長岡警察署  
竹沢・種芋原・蓬平駐在所

### 全国防犯運動

10月11日(土)～20日(月)

#### しめたはず

- しまつたはずでも もう一度
- ねらわれやすい買物時と熟睡時……午後一時～四時と、深夜二時～四時がねらわれやすい時間帯。
- ドロボウは、玄関・窓から入ってくる……侵入口の四〇%が玄関、三〇%が窓。
- ちよつとの留守でも戸締まり

### 秋の行楽期の交通事故防止

- 事故を呼ぶ 酒は飲むまい 飲まずまい
- 交通安全 職場にひろめる よい管理
- マムシに噛まれた人が続発しています。はき物等ご留意を。
- 稲ハザ、脱穀調整等、農作業事故に注意しましょう。
- 訪問販売の用品はハッキリと断る。困ったときは、すぐ駐在所か一一〇番へ。

## 国民年金の障害年金

病気やケガのため身体障害になり、日常生活に著しい制限を受ける場合に支給される年金を、障害年金または障害福祉年金といっています。

### ▼障害年金

障害年金は、原則として国民年金に加入している間にかかった病気やケガにより、「国民年金障害等級表」の一級か二級にあてはまる障害になった場合支給されます。

#### ■年金額

一級障害 五九七、五〇〇円  
二級障害 四七八、〇〇〇円

### ▼障害福祉年金

国民年金制度発足時すでに障害者となったり、二十歳前に障害者になった人は、国民年金保険料を納めて障害年金を受けることができます。そこで、この人たちのために全額国の負担で支給されるのが障害福祉年金です。

ただし、恩給や厚生年金などを受けている場合や、本人や家族等に一定以上の所得がある場合、障害福祉年金の全部または一部が支給されません。

#### ■年金額

一級障害 三六〇、〇〇〇円

## 国民年金 移動相談所

一級障害 一四〇、〇〇〇円  
※ 詳しいことは、住民課福祉係におたずねください。

国民年金も、暮らしの中にとけ込んでおり、高い関心が寄せられています。

こうした年金についての質問や相談に答えるため、次のとおり相談所を開きます。相談には年金専門官があたりますので、保険料や給付のことなど、小さなことでもお気軽にご相談ください。

10月30日(木)  
午前10時～12時 虫亀診療所  
午後1時～3時 東竹沢診療所

## し尿汲取は 10月末まで

し尿汲取を希望される方は、急いで申し込んでください。  
山古志村が処理場へ投入できるのは十月いっぱい、しかも一日一台です。一度に申し込みが集中しても、応じられないこともありま

## 牛の角突き

八犬伝と その作者

佐々木 洋

(129)

前号をもって、八犬伝二十村の牛の角突きの記事は終了した。先に村当局が発表している八犬伝記事のあとに、つけ加えていけば二十村郷関係記事の全文となる。

だが、これだけ有名な小説に紹介されているにもかかわらず、この闘牛は現在の都市地方の間にはあまり知られていない。今、今回拙著「牛の角突きの習俗」の販売店主のお話から知る事が出来た。一番知られているのが四国で次は八丈島、琉球、隠岐島、徳島の順となっている。ある店主は、「昔から越後人は宣伝の下手な国柄だとの定評があった」と笑いながらの話である。或る程別な店の主人は「越後にも闘牛が行なわれていたのですか」と。出版社ではその啓蒙に大奮だした。

八月十九日ごろ、築地の魚屋だと称する人が拙宅に電話をかけて来た。話は十五日角突き見に行った。入場料を支払う処に本を売っているのを軽い気持ちで見過して入場した。ところが場内で納得の出来る丁寧な紹介がマイクを通じて放送された。

八犬伝という名作をのこした滝沢馬琴とは如何なる人であったらうか。江戸の明和四年に武家としてはいたって軽い御家人の家に生れた。曾祖父を運兵衛興也、祖父を左中興吉、父は運兵衛興義、兄を大右衛門興旨と称し、馬琴は滝沢家の五男に生れ武士名を璣吉興邦と名乗った。しかし幼名を春吉あるいは倉藏などと呼ばれていた。長じて清右衛門、興邦、解などで著作に入ってから曲亭馬琴、養笠漁隠、著作堂主人、大東山人、また医号を宗仙と号した。

武家の生れと云っても、御家人の地位は低く扶持米を貰う程度の家だったから貧しかった。